

# 2020年3月期 第1四半期 決算概要

2019年8月8日



PUNCH INDUSTRY

パンチ工業株式会社

(証券コード:6165 東証第一部)

## 2020年3月期 第1四半期 決算ハイライト

米中貿易摩擦の影響が深刻化しており、全ての地域で減収減益。

売上	連結	連結売上高は、前年同期比82.3%、18億円減の85億円。
	日本	前年同期比87.0%の37億円。 新車プロジェクトの減少等から全体的に売上減少。
	中国	前年同期比77.9%の38億円。 自動車関連、電子部品・半導体関連等の低迷継続。
	東南アジア	前年同期比85.3%の3億円。 インドは前年同期を上回ったものの、これを除く東南アジアが低調。
	欧米他	前年同期比83.6%の5億円。 米州は前年同期比2桁伸長だが、欧州が低調。
利益	営業損失は29百万円(前年同期は営業利益714百万円) 経常損失は90百万円(前年同期は経常利益682百万円) 四半期純損失は126百万円(前年同期は四半期純利益511百万円)	
ネット資金	配当金支払い等により、期首から3.0億円減少。	

### ■2020年3月期1Qの決算ハイライト

### ■米中貿易摩擦等の影響から全ての地域で減収減益

### ■利益面は、中国売上の減少要因が大きく、減益につながった

## 損益計算書サマリー

(単位:百万円)

	2019年3月期 第1四半期		2020年3月期 第1四半期		前年同期差	前年同期比
売上高	10,342		8,511		▲ 1,831	82.3%
営業利益	6.9%	714	-	▲ 29	▲ 744	-
経常利益	6.6%	682	-	▲ 90	▲ 773	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.9%	511	-	▲ 126	▲ 638	-

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

2

### ■決算数値の概要

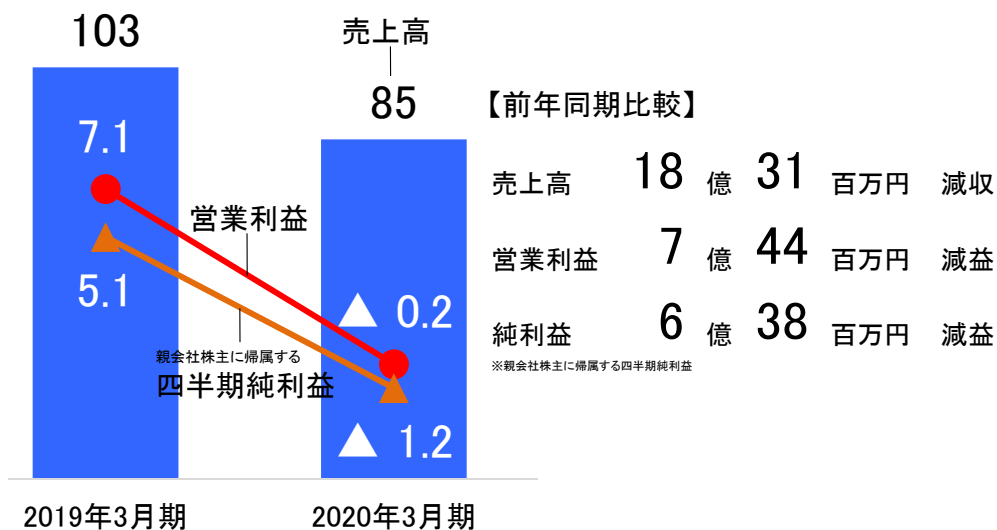
■売上高は85億11百万円で、前年同期比82.3%、18億31百万円の減収  
営業損失は▲29百万円、経常損失は▲90百万円、純損失は▲1億26百万円

※純損失＝親会社株主に帰属する四半期純損失

## 売上高と営業利益(1Q比較)

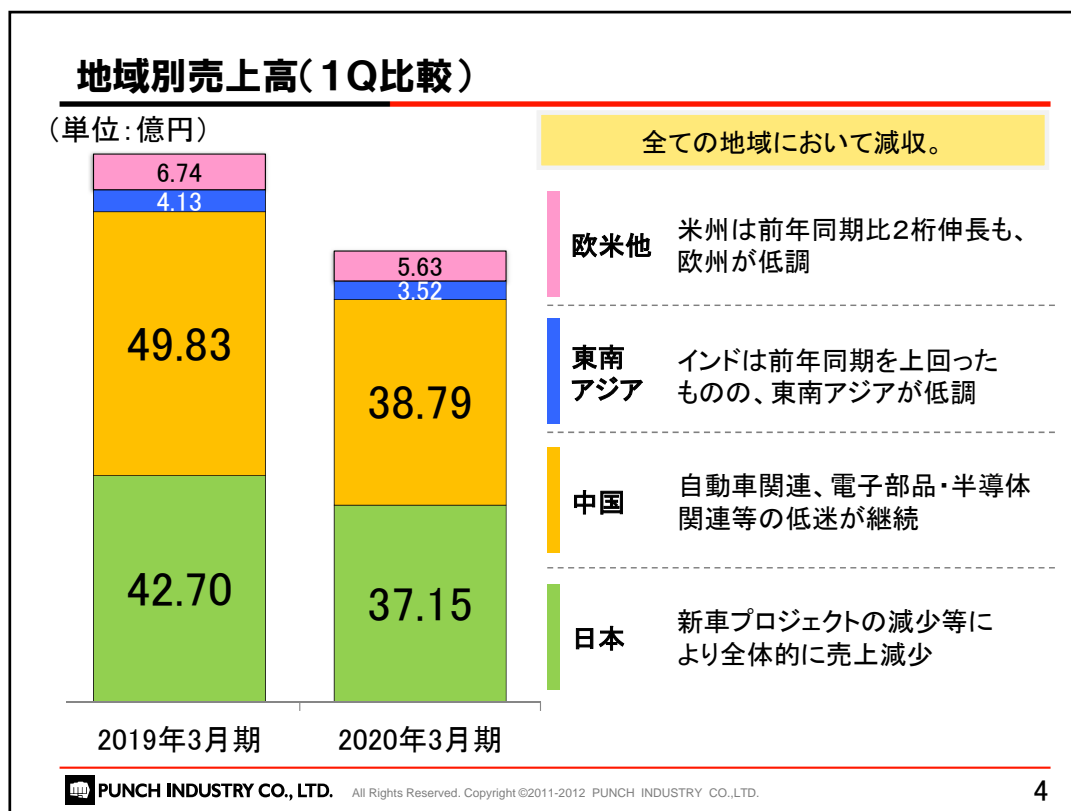
(単位:億円)

米中貿易摩擦の影響等から減収減益。



■ 2019年3月期と2020年3月期の売上・利益比較(1Q)

■ 米中貿易摩擦の影響等から減収減益



#### ■地域別の売上高(増減要因)

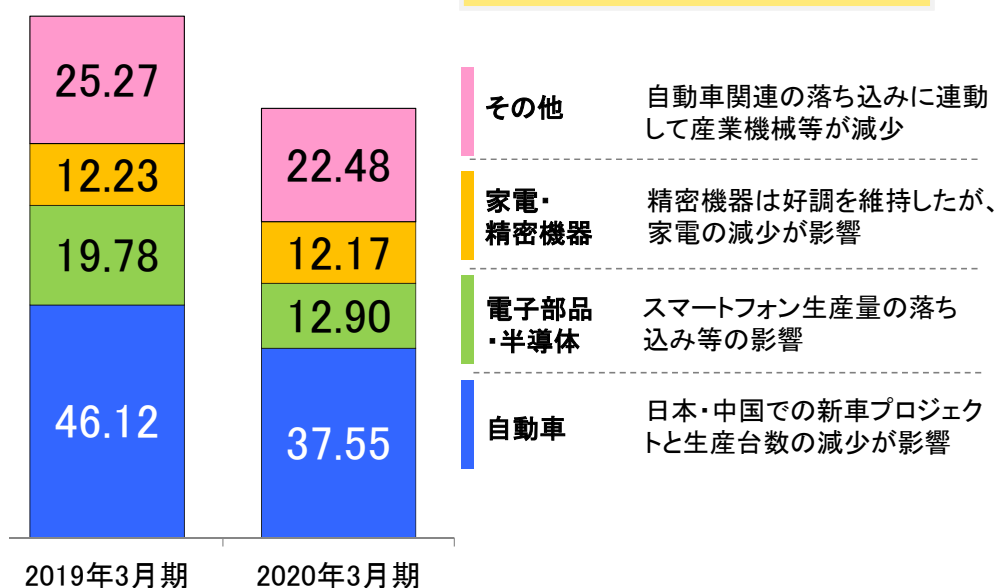
- ①日本:新車プロジェクトの減少等もあり、様々な業種へ影響が波及し、売上減少
- ②中国:自動車生産台数の落ち込みによる自動車関連、スマートフォン市場の低迷による電子部品・半導体関連等の低迷が継続
- ③東南アジア:インドは前年同期を上回ったものの、これを除く東南アジアが低調
- ④欧米他:米州は前年同期から2桁伸長となるも、欧州が低調

※2020年3月期より地域別売上を、従来の「日本」「中国」「その他」から、「その他」を分解し、「東南アジア(インド含む)」「欧米他」として掲載

## 業種別売上高(1Q比較)

(単位:億円)

全ての業種において減収。



PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

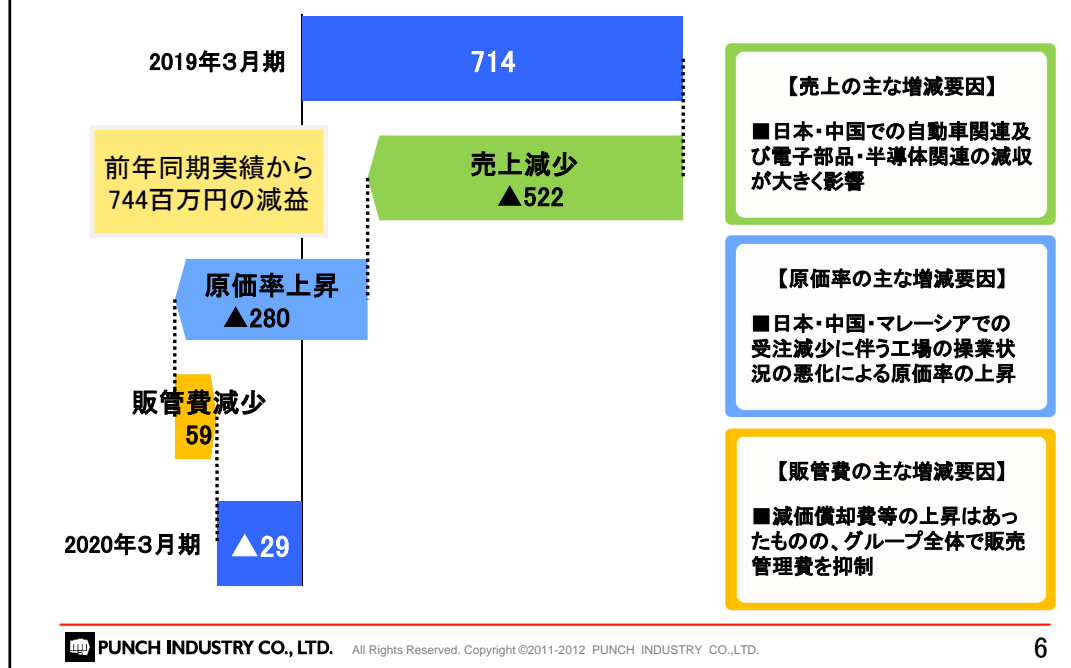
5

### ■業種別の売上高(増減要因)

- ①自動車: 日本・中国での新車プロジェクトと生産台数の減少が影響
- ②電子部品・半導体: スマートフォン生産量の落ち込み等が影響
- ③家電・精密機器: 精密機器は伸長したが、家電の落ち込みが影響
- ④その他: 自動車生産量やスマートフォン生産量の落ち込みに連動して、産業機械・情報通信機器等の減少が影響

## 営業利益増減(1Q比較)

(単位:百万円)



### ■営業利益の増減分析

■前年同期の7億14百万円から、

売上減少及び原価率上昇の影響により8億2百万円の利益減

経費削減に取組み、販売費及び一般管理費は前年同期よりも59百万円を削減

結果、2020年3月期 第1四半期の営業損失は29百万円となり、前年同期に対し、7億44百万円の減益

## 貸借対照表サマリー

(単位:百万円)

	2019年3月期末	2020年3月期 第1四半期末	比較増減
総資産	31,155	29,793	▲1,361
総負債	15,420	14,046	▲1,374
うち有利子負債	7,079	6,511	▲568
純資産	15,734	15,747	13
ネット資金	▲3,499	▲3,806	▲306
自己資本比率	50.4%	52.7%	2.3pt

	2019年3月期 第1四半期	2020年3月期 第1四半期	比較増減
設備投資額(無形固定資産含む)	773	318	▲455
減価償却費(無形固定資産含む)	397	433	35

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

7

### ■貸借対照表サマリー

■総資産は297億93百万円、総負債は140億46百万円、純資産は157億47百万円

■自己資本比率は、前期末より2.3pt上がり、52.7%

■設備投資は、ベトナム工場への投資が一段落したこともあり、3億18百万円



## 2020年3月期 第2四半期累計期間の業績予想を修正

(単位:百万円)

	2019年3月期 第2四半期 (実績)	2020年3月期 第2四半期累計期間(連結)			
		期初予想 (2019/5/13)		修正予想	
売上高	20,937	18,400	17,900	▲ 3,037 (85.5%)	▲ 500 (97.3%)
営業利益	6.6% 1,374	3.4% 630	0.3% 50	▲ 1,324 (3.6%)	▲ 580 (7.9%)
経常利益	6.4% 1,340	3.0% 560	- ▲ 10	▲ 1,350 (-)	▲ 570 (-)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4.8% 1,005	2.2% 400	- ▲ 70	▲ 1,075 (-)	▲ 470 (-)

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

8

■最近の業績動向を踏まえ、2019年5月13日公表の2020年3月期 第2四半期累計期間における連結業績予想を修正

■第2四半期累計期間における連結業績予想の修正理由

- ①主に米中貿易摩擦等を背景とした市況悪化の影響を受け、第1四半期は中国グループを中心に、売上・利益ともに前年同期を下回る結果となった
- ②市況の悪化が当初の想定を大きく上回っていることから、第2四半期累計期間の連結業績予想数値を修正

【上記も踏まえた通期での取組み策】

■国内事業

⇒生産部門スタッフ及び間接部門スタッフによる営業支援を行うなどの受注獲得活動を強化

■中国事業

⇒主力の自動車関連売上の落ち込みを埋めるべく、食品・飲料関連を含む複数のプロジェクトを推進

## 2020年3月期 通期の業績予想及び中間配当予想を修正

(単位:百万円)

	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 通期(連結)			
		期初予想 (2019/5/13)		修正予想	
売上高	40,935	40,000	38,000	▲ 2,935 (92.8%)	▲ 2,000 (95.0%)
営業利益	6.3% 2,578	5.0% 2,000	3.2% 1,200	▲ 1,378 (46.5%)	▲ 800 (60.0%)
経常利益	6.2% 2,547	4.8% 1,900	2.9% 1,100	▲ 1,447 (43.2%)	▲ 800 (57.9%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	2.3% 960	3.5% 1,400	1.8% 700	▲ 260 (72.9%)	▲ 700 (50.0%)
自己資本利益率 (ROE)	6.0%	8.5%	4.4%	▲ 1.6pt	▲ 4.1pt

<b>2020年3月期 配当予想</b>	8円40銭 = 中間 0円(無配) + 期末 8円40銭
--------------------------	------------------------------

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD. All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

9

■2020年3月期 第2四半期累計期間における連結業績予想修正を受け、通期の連結業績予想も修正

### ■通期の連結業績予想の修正理由

- ①第3四半期以降も、米中貿易摩擦の長期化懸念から、現時点で回復の兆しが見られない
- ②中国における自動車関連及び電子部品・半導体関連を中心とした受注減少と、それに伴う全般的な工場の操業悪化による原価率アップ等が見込まれる

■上記業績予想修正ならびに現在の事業環境を勘案し、慎重に検討した結果、誠に遺憾ながら1株につき8円40銭を予定していた2019年9月30日を基準日とする中間配当予想を無配とする

■期末配当予想については、1株につき8円40銭を据え置いており、年間の1株当たりの配当金は8円40銭となる見込み

◇各資料につきましては、当社Webサイトよりご覧ください。

#### ◆決算短信

<http://www.punch.co.jp/ir/library/tanshin.html>

#### ◆決算説明資料

<http://www.punch.co.jp/ir/library/setsume.html>

#### ◆IRニュース一覧

<http://www.punch.co.jp/ir/2019/>

# 参考資料

 PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

## 会社概要

会社名	パンチ工業株式会社
本社所在地	東京都品川区南大井6丁目22番7号
設立	1975年3月
資本金	28億9,773万円
従業員数	4,282名(グループ連結、2019年3月末現在)
生産拠点	北上工場(岩手県北上市) 宮古工場(岩手県宮古市) 兵庫工場(兵庫県加西市)
グループ会社	株式会社ピンテック(山形市) 盤起工業(大連)有限公司(中国) 盤起工業(瓦房店)有限公司(中国) 盤起工業(無錫)有限公司(中国) 盤起工業(東莞)有限公司(中国) 盤起弹簧(大連)有限公司(中国) PUNCH INDUSTRY INDIA PVT. LTD.(インド) PUNCH INDUSTRY MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア・ペナン) PUNCH INDUSTRY SINGAPORE PTE. LTD.(シンガポール) PUNCH INDUSTRY VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PUNCH INDUSTRY MANUFACTURING VIETNAM CO. LTD.(ベトナム) PT. PUNCH INDUSTRY INDONESIA(インドネシア) PUNCH INDUSTRY USA INC.(米国)

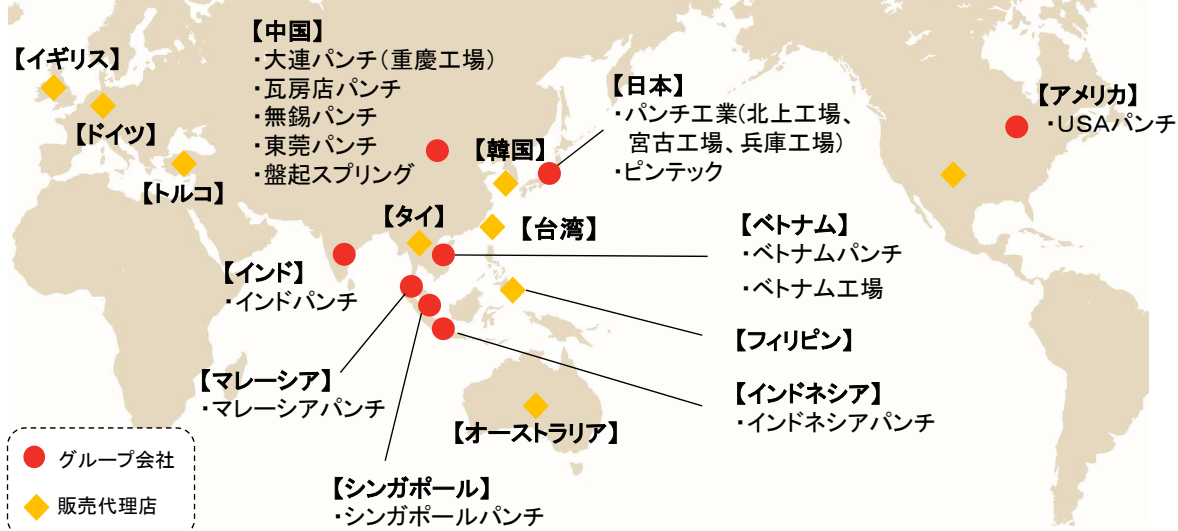
# パンチグループのネットワーク

## 生産拠点数

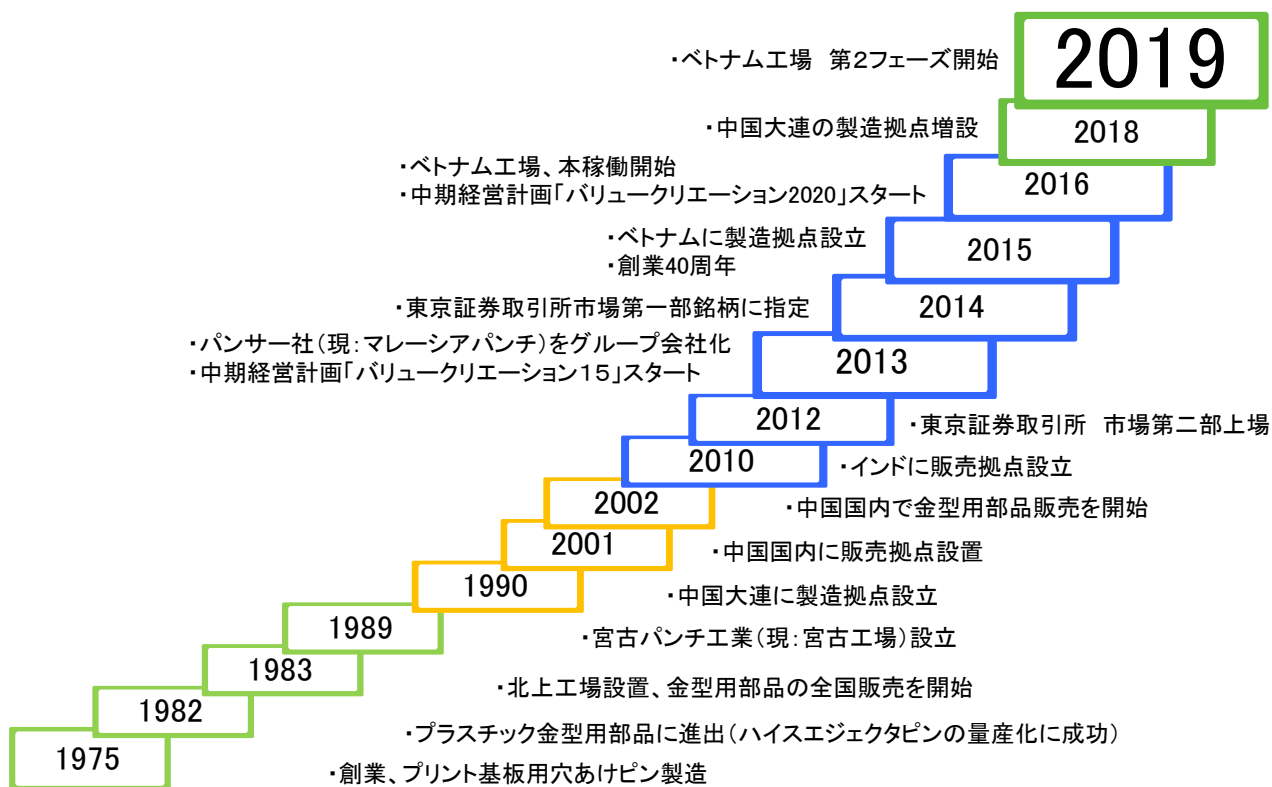
日本	海外
4	8
カ所	カ所

## 販売拠点数

日本	海外
11	40
カ所	カ所

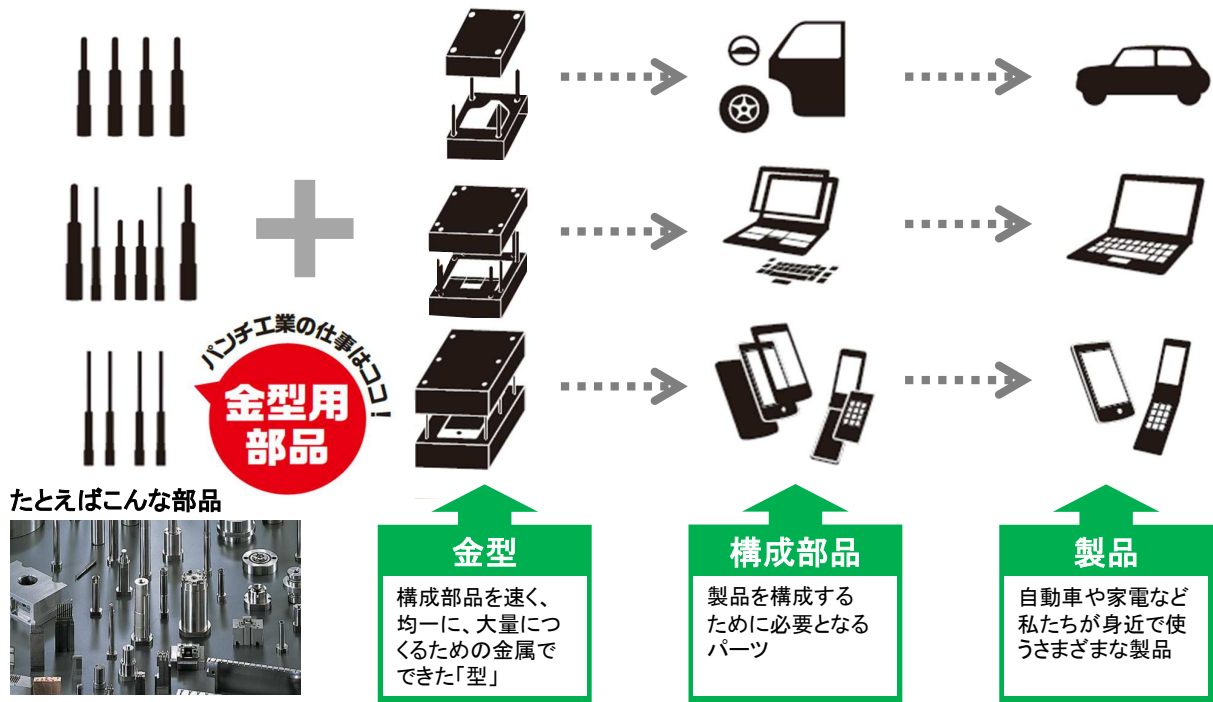


# 沿革

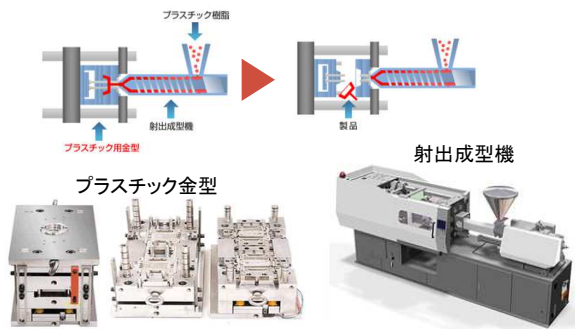


# 事業内容

金型を構成するために、なくてはならない多種多様な精密部品の製造・販売



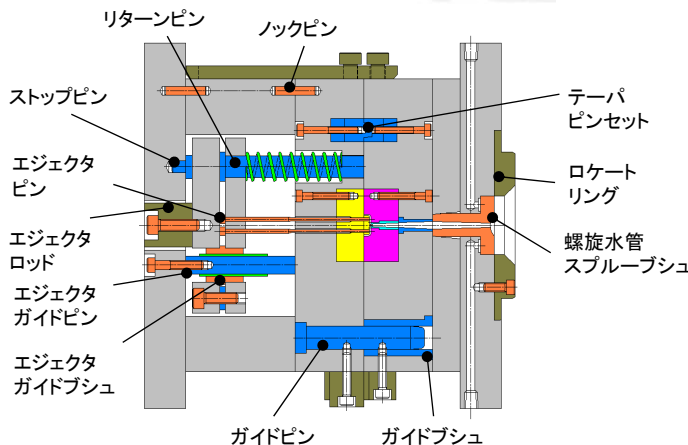
# プラスチック金型と金型用部品



エJECTタピン



スプルーブシュ・ロケートリング



## ●プラスチック金型用部品について

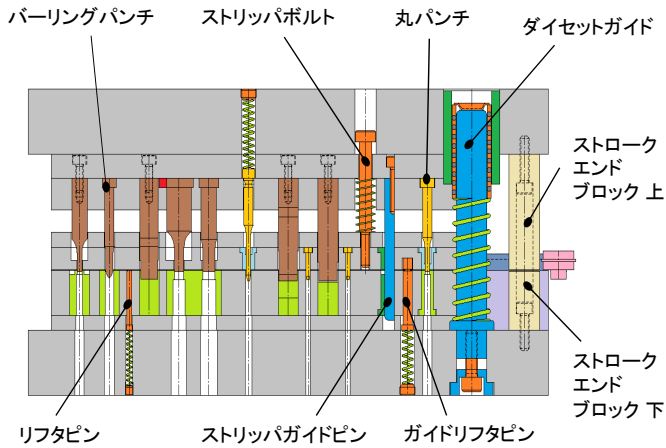
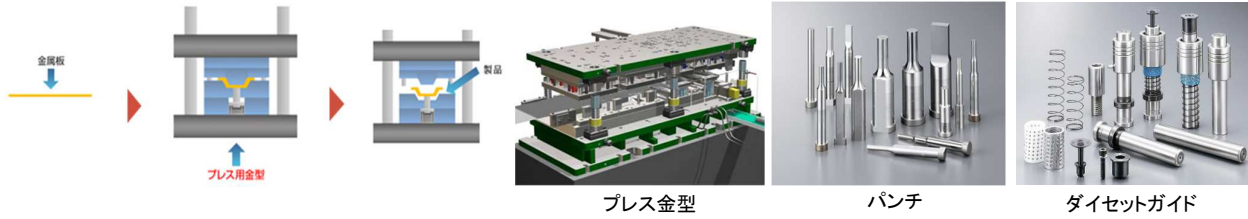
プラスチック金型とは、携帯電話やデジタルカメラの外装など、多くのプラスチック製品の製造に用いられる金型であり、加熱溶融したプラスチック樹脂を、射出成型機に実装された金型に注入し、冷却、固化することにより製品が作られています。

当社グループでは、広範なプラスチック製品の射出成型用金型に組み込まれるエJECTタピン、スプルーブシュ等のプラスチック金型用部品の製造・販売を行っております。

**エJECTタピン...** 成型品を金型から離し、突き出すための部品

**スプルーブシュ...** 射出成型機の射出ノズルから溶融したプラスチックを金型へ流し込むための部品

# プレス金型と金型用部品



## ●プレス金型用部品について

プレス金型は、プレス機(上下運動する機械)に金型を装着し、上下に分かれた金型の中に材料(金属の鋼板)を入れ、プレス機を稼働することにより、金型で型どられた製品が出来上がります。

当社グループでは、自動車、家電、精密機器などを大量生産するために必要な、プレス加工で使用する金属の鋼板を打ち抜く際に使用するパンチ・ダイ部品、金型の上下の動きを保持するガイド部品等のプレス金型用部品の製造・販売を行っております。

- パンチ**..... パンチは材料に推しつけて使われる工具で、通常はダイと対で使われ、材料に穴をあけたり、形状を転写する部品
- ダイセットガイド**... 上型と下型の関係を正しく保つために使用する部品

# パンチグループの強み

お客様に高い満足度を提供

**カタログ品**

汎用性の高い標準製品を豊富にラインナップ

**タイムリーで的確なソリューション**

**特注品**

カスタムニーズにも柔軟に対応

**一気通貫の生産体制**  
2,000台以上の設備で幅広い対応力

**お客様密着型の営業体制**  
きめ細かな対応・提案力

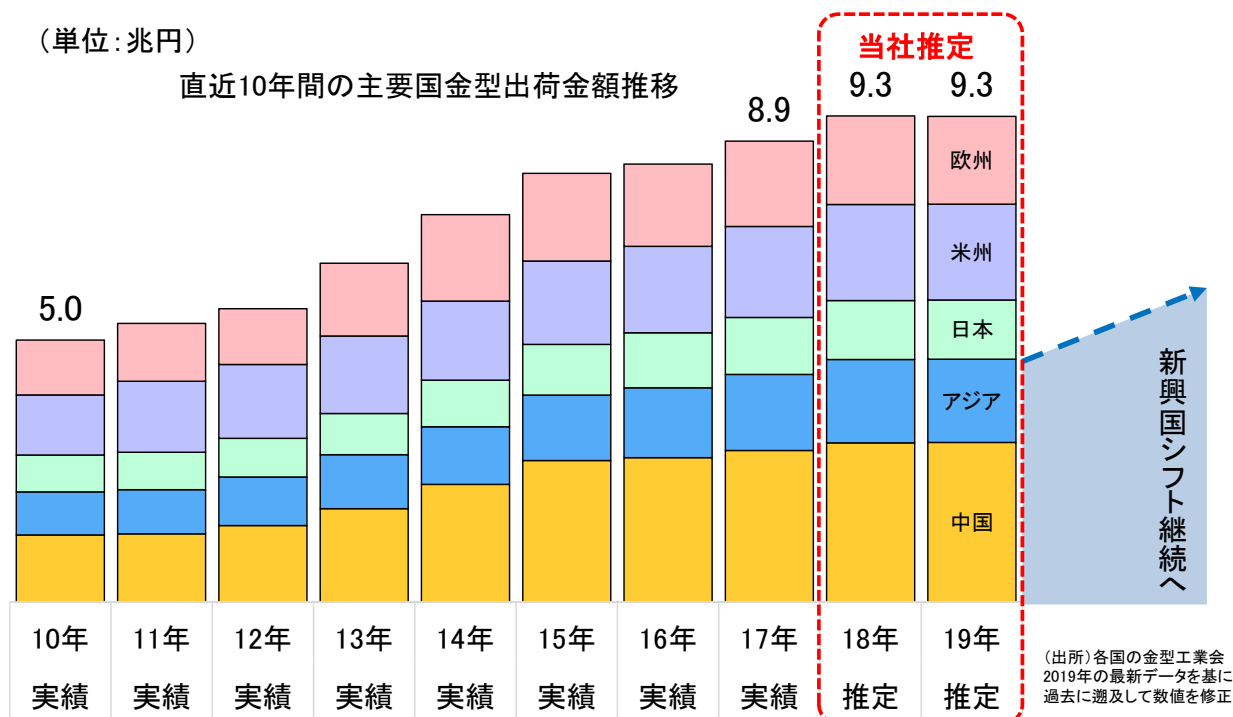
**高い技術力**  
創業以来培ったノウハウとたゆまぬ研究開発

# 金型市場の予想(金額)

リーマンショック直後をボトムに着実に右肩上がりの金型市場。

(単位:兆円)

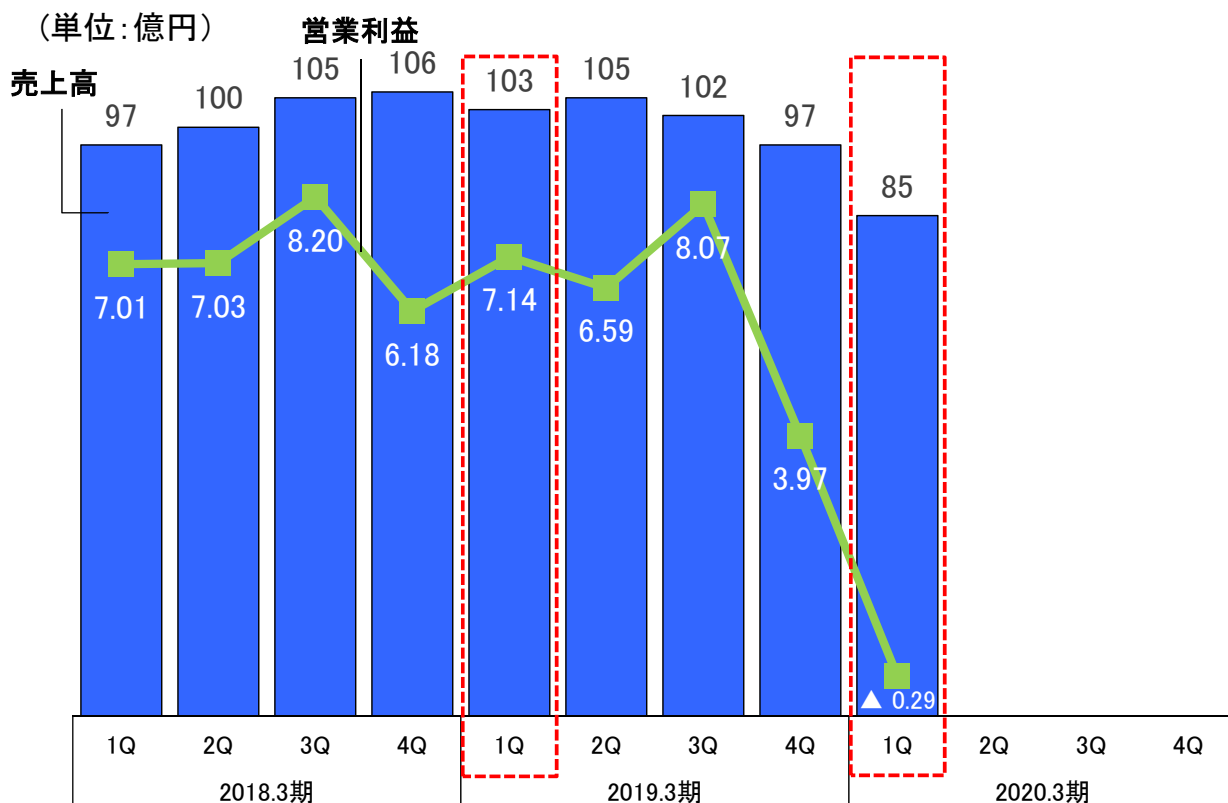
直近10年間の主要国金型出荷金額推移



# 売上高と営業利益の推移

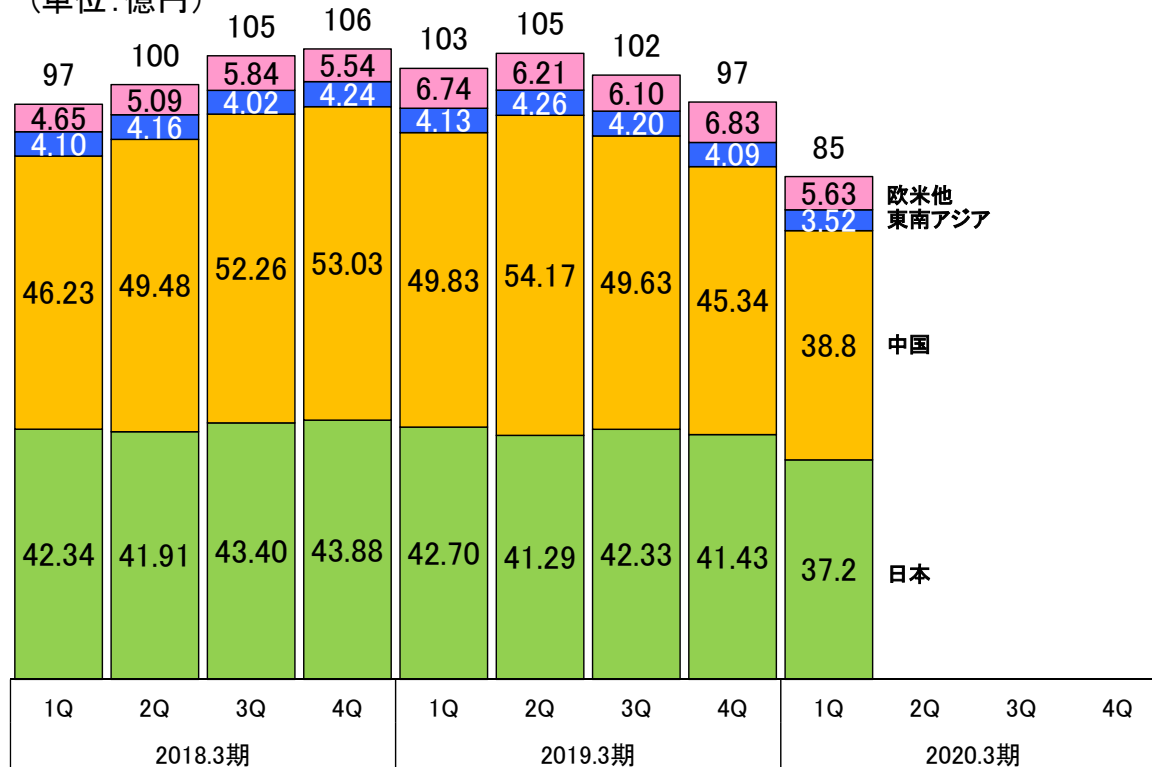
(単位:億円)

営業利益



## 地域別売上高

(単位:億円)



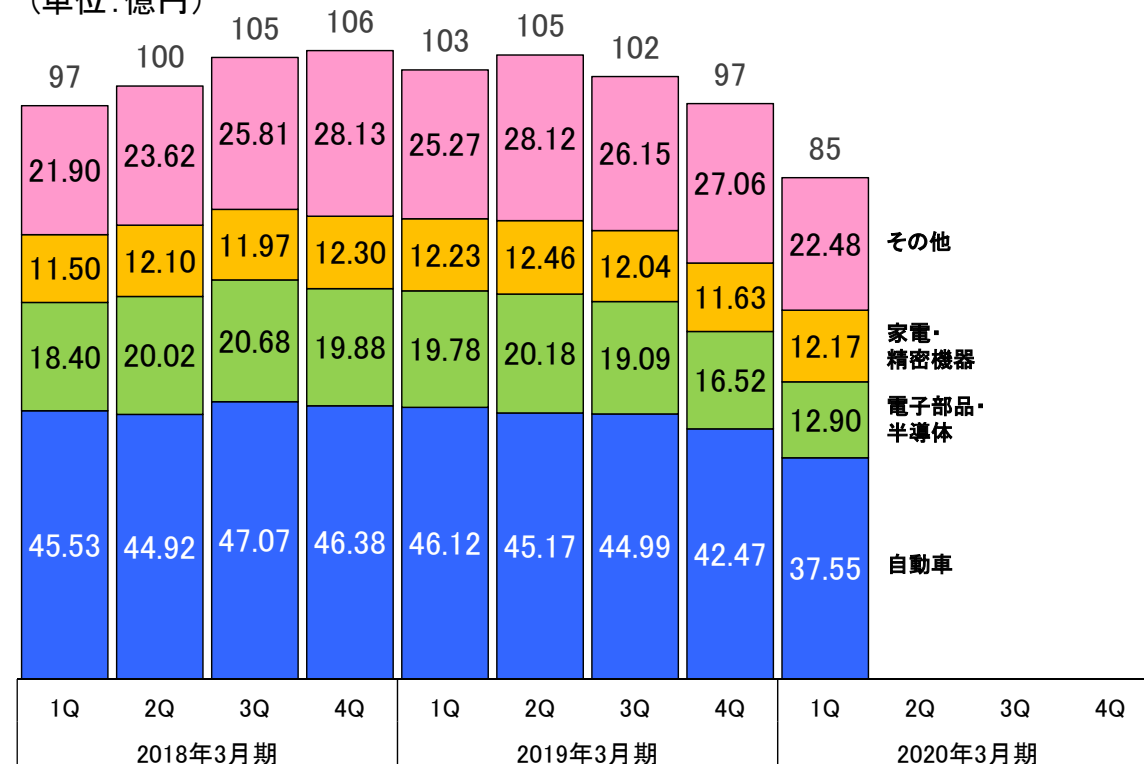
PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

20

## 業種別売上高

(単位:億円)



PUNCH INDUSTRY CO., LTD.

All Rights Reserved. Copyright ©2011-2012 PUNCH INDUSTRY CO.,LTD.

21

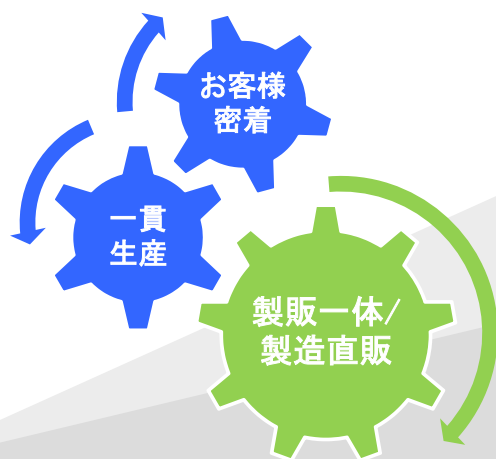


# CSR経営と企業ビジョン

## CSR経営

世界のものづくりを支える企業であり続けるために  
CSR経営を実行しています。

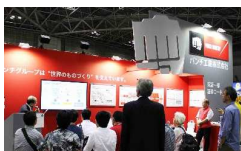
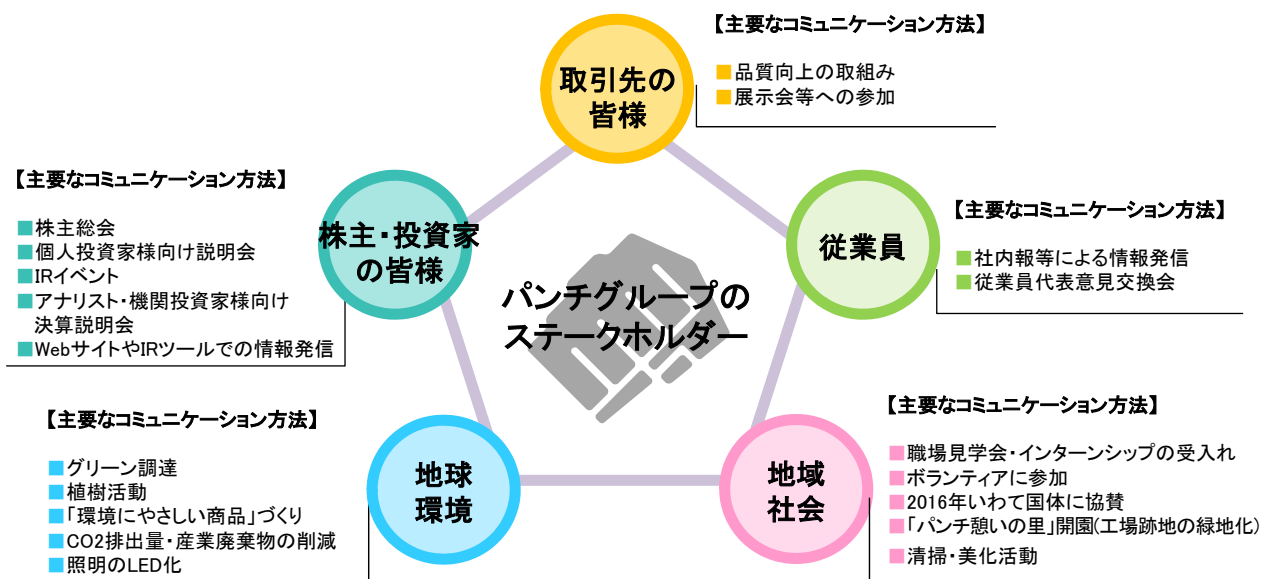
## 企業ビジョン



## 世界のパンチへ

金型部品業界での  
トップブランドを確立し  
製販一体企業としての  
優位性を活かした  
高収益企業を目指す

# ステークホルダーとのコミュニケーション



IRイベント出展



「パンチ憩いの里」開園  
(工場跡地の緑地化)



職場見学会



ボランティア活動  
(2016年いわて国体)



【IRに関するお問い合わせ先】 パンチ工業株式会社 経営戦略室 広報課 電話:03-5753-3130 e-mail: info-corp@punch.co.jp

**【将来見通し等に関する注意事項】**

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。  
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。  
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。  
本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。